

1. 活動テーマ：東洋大学理工学部都市環境デザイン学科3年生への技術士制度説明会
2. 開催日時：2024年5月27日（月）14:50～16:20
3. 開催場所：東洋大学川越キャンパス2号館2203室（〒350-8585川越市鯨井2100 TEL:049-239-1300）
4. 参加者（人数）：都市環境デザイン学科3年生 48名
教官 都市環境デザイン学科教授 鈴木崇伸氏（説明会開催者）
説明会講師 伏見隆夫、随行者 白岩信裕（兩名共支部CPD委員） 計51名
5. 配布資料
 - ①レジュメ「技術士制度について～制度及び技術士試験の概要～」
（埼玉県支部2024年5月27日版）、事前提出、参加者へ配信
 - ②パンフレット「技術士試験 受験のすすめ」（公益社団法人日本技術士会 令和6年3月版）
6. 実施記録
 6. 1 鈴木教授への挨拶と説明会進行の確認 14:25～14:50
説明会開催25分前に、講師と随行者は研究室（2号館2441室）を訪れ、鈴木教授に説明会の進め方に関し、案内を受けた。
 6. 2 技術士制度説明会
 - (1) 鈴木教授による開会挨拶 14:50～14:55
社会で専門家として活躍するには、公的資格の保有が専門性を証する上で有用であり、建設分野では建築士や技術士の資格を持つのが望ましい。就職に際し、学生の時にこれら公的資格の取得を目指す、求人先で高く評価される。今回、日本技術士会埼玉県支部に技術士試験制度の説明をお願いしたので、当学科の学生は説明を聴き、在学中に取得することを奨める。次月は資格取得の受験申し込み（一次試験受験）の時機になるので、挑戦して欲しい。
 - (2) 技術士制度の説明と質疑応答 14:55～16:20
説明会講師：埼玉県支部CPD委員会委員 伏見隆夫（経営工学/総合技術監理）
 - 1) 日本技術士会作成の技術士紹介ビデオ（動画2本：「技術士制度の説明」「技術士を紹介します」）を放映し、技術士の資格取得の意義と技術士の活躍例を紹介した。（～15:05）
 - 2) レジュメに基づき、技術士資格保有のメリット、技術士制度の説明、資格を得るための試験制度（主に一次試験の内容）の説明をし、二次試験受験に備え「技術士に求められる資質能力（コンピテンシー）」の保有が必要との説明を行った。（～16:00）
 - 3) この後、参加者がオンラインで寄せた質問（数十）に対し、適宜選び、回答がなされた。
 - (3) 閉会
閉会に際し、鈴木教授から参加学生に対し、説明会に関するアンケートに回答するよう要請がなされた。
 6. 3 アンケート調査結果
鈴木教授より、説明会翌日に、参加者からの技術士制度への質問と受講後回答のアンケートの結果が伝えられた。技術士制度への質問は、技術士資格取得の意義を問う内容が多く、説明会後のアンケートへの回答では、取得の意義を問う質問「技術士になろうと思いますか?」と質問「在学中に受験する予定ですか?」に対し、それぞれ「はい」の回答が9割、8割と高いことが示された。また、質問「今日の説明会の感想を書いてください。」に対し、「技術士制度を知ることができた」、「しっかり

と勉強すれば合格は可能と思う」という肯定的な回答が多く認められた。説明会の開催の意義が認められる。



説明会の様子

以上

(記録：CPD 委員会 白岩信裕)